

川西市で初めてのPFI方式で事業契約

市民の要求にこたえるものか、検証が必要

川西市は財政が大変な状況、

しかし事業は進める必要性があるとして、民間資金の活用、蓄積した技術を取り入れて事業をすすめたいと、中央北地区整備、学校耐震化工事、市民体育館建て替え工事等PFI方式で行う検討をしてきた。

その最初の契約が中央北地区整備事業の一部です。二つの応募企業体があり、有識者による検討を行い、「キセラ川西PFI株式会社」に決定したことでの契約のための議案が議会に上程されました。

PFIとは

「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」で規定されている事業方式です。

平たく言えば、民間企業が先行して自前の資金で公共施設を設計、施工し、維持管理も行い、行政は後年度事業費を分割して民間に払い戻していくという手法です。

川西市議会【日程】

- 9月 5(木)、6(金)、9日(月)、一般質問
- 10. 11. 12日、常任委員会
- 13日、公営企業会計決算審査
- 20日、一般会計、特別会計決算上程
- 26日、議会最終日
- 10月 2(水)、3. 4日、
閉会中の一般会計決算審査
- 7. 8日、特別会計決算審査
- 24. 25日、臨時市議会、(役員改選)

本当に財政的にプラスになるのか

議会で何度かPFI手法について議論した。通常の一般競争入札も低価格落札が常態化しており、それがいいとは思いませんが市の財政は抑えられており、財政面だけ見ればプラスになるとは思えません。行政は検証した結果5から7%はプラスと言っていますが不確かな数字です。

民間の技術を取り入れるといつても学校耐震化工事などすでにやっていることであり、結局は「工事費を高くする」ことが目的のように私には思えて仕方ありません。そうなれば資金力、実績が工事受注に影響することになります。

中央北地区では、公園、遊歩道、車道の整備とともに、公有地の買い取りが含まれており、行政としては事業費を作り出すための公有地売却がメリットともいえるやり方に映ります。

市民の大切な税金を無駄に使わせない、事業そのものが市民に必要で役に立つもの、市内業者の育成も視野に入れ意見を言ってまいります。



よし

くらしの
くらしの

「由さん」の 便り

2013年 9月 315号

川西市議会議員（日本共産党）

住田由之輔 すみだよしのすけ

連絡先・下加茂 1-24-23

ケイタイ 090-9283-6739

検討が始まった事業があります

どしどし意見を言いましょう

中学校給食の検討委員会

アンケート実施、忌憚のない意見を

8月「中学校給食」についての第一回目の検討委員会が開催されました。自由な意見をまず出し合うということから始まり、委員のほとんどから「実施することが望ましい」旨の発言がありました。中には小学校と同じ自校方式でという発言もあり、少し期待の持てた会議でした。

次回会議までに小学校5年生から中学校2年生までの児童・生徒・保護者向けにアンケート調査をすることです。

「公共交通」の在り方を検討

実証実験と同じ過ちを

8月に第一回の会合を持たれましたが、公共交通に関する役所の人々、実際運営している会社関係の人、若干市民の立場の人が参加しての会議でした。方針として打ち出されていたのが、地域と行政と、事業者が一体となって行つていきたいということですが、拡充する場合は地域で責任もってやっていってほしいとの思いが込められており、前回の失敗したやり方をまた持ち出してきたように思えます。とくに移動手段を持ってない人々に対する配慮、施策がないという弱点を持った会議だったと感じました。

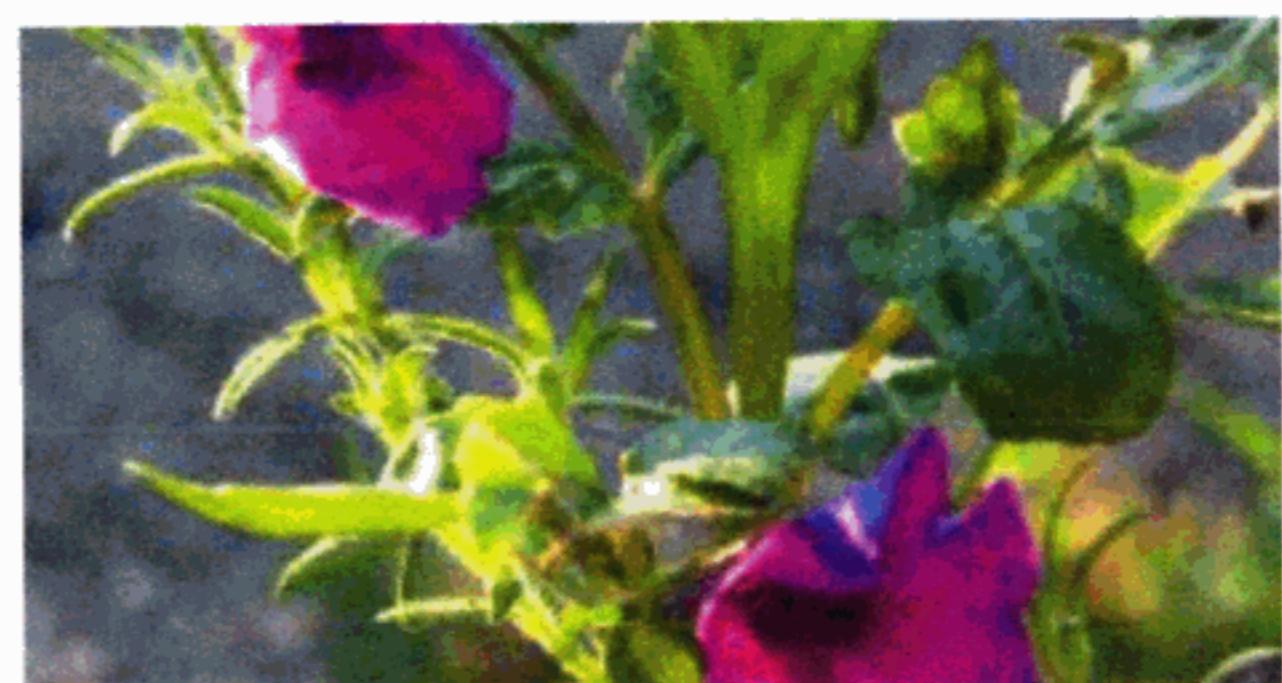
「ブラック企業」月間

若者の勇気と日本共産党のがんばりで国を動かす

若者を酷使し「使い捨て」する「ブラック企業」対策として、厚生労働省は、初めて9月を集中月間に設定しました。

長時間労働やパワーハラスメントに苦しむ若者が泣き寝入りせず、勇気ある告発運動に立ち上がったことが、社会問題になり政府を動かしました。

厚生労働省は①長時間労働の抑制に向けて、若者の使い捨てが疑われる企業に対して集中的な指導監督②9月1日に全国一斉電話相談③職場



のパワハラ予防の周知啓発をするとしています。

重要なのは当事者からの告発です。

7月に「被害対策弁護団」が結成されています。日本共産党国会議員団は「ブラック企業・雇用問題対策チーム」を発足させ、人間の使い捨てを許さない取り組みをしています。ご一緒におおきな運動にしていきましょう。



「日本共産党はなぜ名前を変えないのでですか」

市政報告会を兼ねて「つどい」を行います。

9月15日、日曜日、午前10時より、下加茂派出所隣にあります、住田由之輔生活相談事務所にて。

参加はどなたでもでき無料です。